

## 第3学年 総合カリキュラム 第3学年で取り組んだ総合的な学習の記録 資料

第3学年 小 泉 薫・宮 本 乙 女・上 沼 治 美・前 川 哲 也

### I はじめに

本レポートは、本校における総合的な学習（総合Ⅰ学年でとり組む総合的な学習、総合Ⅱ自主研究）のうち、総合Ⅰについての報告である。3年間の学習の中で身につけてきた力を生かして取り組む、3年生最後のまとめの単元について、活動内容を報告したい。

1年次に取り組んだ活動「どうする日本」<sup>注1)</sup>の経験をふまえて、生徒の手による活動になるようにと進めた第2学年から第3学年夏前までの活動「中学生が行う社会貢献」の経験。また、行事に関する単元として取り組んだ1年次の生徒祭総合、2年次「那須」総合の経験、これらの経験で、生徒達が身につけてきたことはどのようなことなのだろうか。また、高校受験にとりくみつつ、卒業を目前にしたこの時期にやりがいがあり、ふさわしい内容は、どのようなものなのだろうか。

### II 活動支援の方針と学習計画

#### 1. 3年間をふり返って構想した支援の方針

表1は、本校の総合的な学習の目的、テーマなどをまとめたものである。本校の総合学習は、総合Ⅰ（学年でとり組む総合学習）と総合Ⅱ（自主研究）とに分けられ、2つの学習形態で展開して進められている。総合Ⅰでは、当該学年の生徒の実態や興味関心、あるいは生徒を取り巻く社会的状況等に応じて、学年全体で一つのテーマに取り組むスタイルをとっている。総合Ⅱは、生徒が個別に課題を設定し、3年間をとおして課題を追究していく「自主研究」である。

「自主研究」は個人の探究活動を実践する場であるとともに、探究の方法を学ぶ場である。1997年度から探究方法を系統的に学ぶことにも重きを置き、テキストと指導計画を作成し、実践を積み上げてきた。

このことが自分自身の研究に生きるだけでなく、総合Ⅰの活動にも生きてくることとなる。つまり、生徒たちは、総合Ⅱで個人としてのスキルアップを図り、それを総合Ⅰの実践の場でそのまま活用している。さらに、総合Ⅰでスキルアップしたものが、生きて活用できる力となり、総合Ⅱで試される。すなわち、総合で培われていく力が、生徒たちの「スキルアップの場」

と「実践の場」との往復によって、ますますエネルギーを増すのである。

表2は、この3年間に実施した、総合的な学習の内容である。

1年次に、小グループで、目的を持ったプロジェクト的な活動を体験し、また、自主研究での学習も通じて研究法などを学んできた。1年のプロジェクト活動に関しては、その大まかな進行を教員の方が丁寧に行ってきた。活動の単位である3～7人のチームがいつもだいたい同じようなペースで進むように配慮した。生徒達は、小グループで行う目的を持った活動には、見通しを立て、計画的に動く必要がある程度理解でき、調べることと、それに基づいて活動すること、その成果を発表することを、流れとして学べた。

2年次から3年の夏前までの活動でも、1年次の活動経験を生かして常にゴールと自分の立ち位置を意識するようなプロジェクト活動を行った。活動計画などを生徒の手にさらにゆだね、一斉に進めることなく個々の活動に応じた計画や内容をバックアップした。活動単位を、2～4人とし、より一人ひとりの責任と関わりの深さを求めた。成果のプレゼン方法をグループに任せことも新しい試みであった。一方で、内容的な深まりと生徒の視野を広げるため、単なる生徒の希望だけでなく、プロフェッショナルな人材との交流を図った。多文化教育の視点を意識し、「皆違って当然」とそれぞれの「ちがい」を前提としてお互いの理解を図り、差別や偏見をなくし公正な生き方を学び、そして、社会に働きかけられる力をつけようと声をかけた。ボランティアという概念について学ぶ機会を用意した。

2、3年次のこの活動では、ゆだねられた部分が大きいだけに、個々のグループに進み方や成果に差ができたが、さまざまな活動が展開できた。成果のプレゼンを多様な形で行ったので、方法の違いとプレゼンの効果については身をもって体験できたと思う。

表1. 本校の総合的な学習

	総合Ⅰ 協同学習による課題解決	総合Ⅱ 個別課題の探究学習 自主研究
目的	<p>自分たちが生きていく社会のニーズと自分たちの興味・関心に応じたテーマを見つけ、人や社会と関わり、創造的に未来を生きていく力を身につける。</p> <p>目的に向かって、必要な情報を集め、教科や様々な場での学びを活かし、確かな個に支えられたグループ活動を通して、触発しあい、知恵や工夫を尽くして課題解決に向かってチャレンジする。</p>	<p>探究方法を学びながら、2年半にわたる個人研究を継続する。</p> <p>自分にとって意味ある課題を見つけ、意欲的に課題を追究する。課題にあった探究方法を選び、必要な情報を集め、教科やさまざまな場での学びを活かし、計画的に研究を進める。研究内容を効果的にまとめ、工夫して発表する。</p>
テーマ	<p>① 「共生（多文化共生）」をキーワードに、学年の目標や生徒の実態、生徒の希望を生かしながら設定する。</p> <p>② 学年行事の目的・内容などとリンクして、テーマを設定する。</p>	<p>① 個々の生徒の興味・関心を大切に、個人テーマを設定する。</p> <p>② 探究のために必要なスキルの学習も、研究の進行に合わせて行う。</p>
学習形態	<p>「共生（多文化共生）」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小グループでの活動を積極的に組み込む</li> <li>・企画運営に生徒が積極的に参画する。</li> <li>・できる限り、学校の外に出る活動を組み込む。</li> </ul> <p>「学年行事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス・個人・小グループなど活動内容によって検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の研究テーマや活動内容方法などに基づいて、13のジャンル別グループ分かれて、異学年合同で行う。</li> <li>・基本的に個人で研究を進めるが、グループ内でテーマについての相互ディスカッション、グループ内発表評価などの時間等も設定する。</li> <li>・各ジャンル別グループに担当教員がアドバイザーとして常駐。</li> <li>・メディアセンター、PC室に担当教員が常駐。</li> </ul>
担当教員	<p>*企画：学年担任団</p> <p>学習支援：学年を中心とした教科担任</p>	<p>*企画：研究部の自主研究担当教員</p> <p>学習支援：全教員</p>

表2 本学年が取り組んできた3年間の「総合的な学習の時間」

		総合Ⅰ 協同学習による課題解決	総合Ⅱ 個別課題の探究学習 自主研究
1 年 生 の 時	1 学 期	①生徒祭総合 (17時間) クラス単位で行う生徒祭展示に向けての、プロジェクト活動 ゴールの設定。計画と分担。小グループ	①入門期 PCオリエンテーション (6時間) 自主研究に向けてスキルアップ (14時間)
	2 学 期	活動の企画と進行。展示・発表	Aインタビューアンケート実習 Bポートフォリオ実習 Cグラフや表計算実習 D施設利用学習 施設調べとポスター発表 (4時間)
	3 学 期	②「どうする日本」(27時間) 日本を外から見てみると、何を求められているのだろう。中学生ができることはなんだろう。 総合学習係を中心としたジャンル別、小グループ単位で行う研究と活動。	②自主研究 (18時間) 各自の課題を追究 自分の興味あるテーマの発見 各分野に分かれての自主研究活動 発表とまとめ
2 年 生 の 後 時	前 期	①那須林間学校総合 (23時間) (教科クロス13 総カリ10) 5～7月 環境の日、登山の日、班活動の日、奉仕の日、という4つのテーマを持った林間学校に向けての活動。	①自主研究 (18時間) 各自の課題を追究 本研究
	後 期	②中学生が取り組む社会貢献 (27時間) 多文化(共生)を大きなテーマとしたプロジェクト活動。その道のプロフェッショナルの方との交流から、中学生自身が課題を見つけ小グループを組んで身近な「社会貢献」に取り組む。	②自主研究 (18時間) 研究の継続 発表(ポスターセッション)
3 年 生 の 時	前 期	①2年次の続き (11.5時間) 活動の継続と、それぞれのグループに応じたプレゼンテーションの企画と実践。	①自主研究 (18時間)
	後 期	②卒業に向けた総合的な学習の時間 (55時間) 「これまでにつけてきた力を活かして良い思い出を作り感謝の気持ちを表して未来に旅立とう」という目標のもと「学校に残そう」「自分たちの心に残そう」という2つの柱に沿って小さなグループで様々なプロジェクトを立ち上げて活動する。	②自主研究集録作り (4時間)

卒業前の最終の単元を構想するに当たり、担任団で確認したのは以下の点である。

- ① これまで付けてきた力を生かせるプログラムにしよう。
- ② 自分にとって、学校にとって意味のあるプロジェクトができるよう支援しよう。
- ③ 卒業時に伝統的に行われてきたプログラム（卒業遠足、アルバム、文集、裁判所見学など）も、意味を問い直し、このプロジェクトに組み込もう。

## 2. 学習計画

表3は、学習の実践である。それぞれの学習の間の放課後には、係と担当教員による、活動の企画や準備などが行われた。

月日	時数	内 容
1/18	2	教員から「総集編プロジェクト」の構想を提案。個人でアイデアを出したあと班でブレインストーミング。クラス討議。総合学習係選出
1/21	2	係より提案されたプロジェクトの検討と希望調査
1/28	1	25日の調整によって成立したプロジェクトチームの会合。リーダー決定、予定の把握、やりたいことやるべき事のブレインストーミング
2/1	2	調査、インタビューの計画など
2/2	2	今後の活動の見通しをたて、具体的に活動を始めてもよい。 学年集会。各グループの長から目標と経過を発表する。
2/15	1	各グループの計画に従って活動
2/22	2	
3/7	8	卒業遠足
3/9～	2	各プロジェクト活動
	3	学校クリーンプロジェクト（全員の参加）
	4	歓送会プロジェクト（事前準備・練習 クラスごと）
	4	歓送会プロジェクト（事前準備・練習 学年全体で）
	2	歓送会プロジェクト（学校全体）
	5	救急法プロジェクト（クラスごと）
	2	VTRプロジェクト（撮影協力・上映会）
	3	花火プロジェクト（全員の参加）
	2	裁判所見学プロジェクト（学年全体 講演を聴く）
	4	裁判所見学プロジェクト（クラスごと）
	1	After卒業プロジェクト

### Ⅲ 学習の資料

使用した資料の一部を日程にしたがって提示したい。

#### 〈資料1〉 アイディア募集・プロジェクト記録用紙

## 中学校3年間の総集編プロジェクト アイディア募集中

**学校クリーンプロジェクト**  
何が必要かを取材して計画を作り全員に内容を割り当てる

**制作物を残すプロジェクト**  
例えば後輩達や先生に役立ちそうなものを作る

柱Ⅰ 学校に残そう

**修繕プロジェクト**  
壁の穴ふさぎとか、掲示板張り替えとか、修理専門

**歓送会の後輩に残す出し物プロジェクト**  
合唱など、歓送会でお礼の出し物をするのでそれを企画練習させるなど

**アルバムプロジェクト(アルバム委員)**  
アルバムを仕上げる  
\*3月は総合の冊子を手伝う

**文集プロジェクト(国語係+)**  
文集を仕上げる  
\*3月は総合の冊子を手伝う

柱Ⅱ 自分たちの心に残そう

**裁判所見学プロジェクト**  
裁判所見学に当たって学習会の企画司会、情報提供など

**学年レクリエーションプロジェクト**  
2時間くらいのプログラムで、学年全員が楽しむ企画を作る

**映像残そうプロジェクト**  
名場面集や卒業に当たって一言集などVTRかDVDにのこす。あまり大がかりにはできないけど

**遠足プロジェクト**  
3月の一日、雨でも決行できる、遠足を企画。学年が楽しめるというコンセプトで

**〇〇〇〇プロジェクト**  
何か、アイデア募集中

**新入生へのメッセージプロジェクト**  
これから入学するお茶中生に希望を与える何かを残す。映像?

**学級のまとめプロジェクト**  
大がかりではないが学級じまいを演出しよう。小さな会か、文集とか、色紙とか。

**〇〇〇〇プロジェクト**  
何か、アイデア募集中

**タイムカプセルプロジェクト**  
3年後?5年後?自分出す手紙とか、同窓会であける文書などの楽しい企画

3年組 番氏名

★ 目標:これまで、身につけてきた力を活かして、中学3年間できっちりまとめ、良い思い出を作り、感謝の気持ちを表して、未来に旅立とう。

1. まず個人で左の表を見て、それぞれのプロジェクトについて、内容やもっと良いネーミングの案を書き込もう。
2. 左の他にも、なにか、よいプロジェクトを考え提案してみよう。
3. グループ内でネーミングや、新しいアイデアを出し合おう
4. グループで出た意見をクラスに紹介しよう。

注:この総合のプロジェクト活動ができるのは次の通り。  
1月21日(金) 28日(金)  
2月15日(火) 22日(火)  
3月は、裁判所当日、クリーン作戦当日、遠足当日、レク当日の他、何時間が準備があります。

---

## 班の記録用紙 中学校3年間の総集編プロジェクト

もっと良いネーミング:案

( 学校 クリーン )プロジェクト→	( お茶中 クリーン )	)プロジェクトの方が良い
( 制作物を残す )プロジェクト→	制作	)プロジェクトの方が良い
( 学年レクリエーション )プロジェクト→	レク	)プロジェクトの方が良い
( 歓送会後輩に残す出し物 )プロジェクト→	歓送会出し物	)プロジェクトの方が良い
( 映像残そう )プロジェクト→	思い出	)プロジェクトの方が良い
( タイムカプセル )プロジェクト→	未来	)プロジェクトの方が良い

柱Ⅰ 学校に残そう

クラス引き継ぎ プロジェクト

内容 各クラスの心得を紙に書いておいてもらう。(このクラスでいっしょに)

プロジェクト

内容

プロジェクト

内容

柱Ⅱ 自分たちの心に残そう

校外クリーン プロジェクト

内容 お茶中タテ(お茶大など)のゴミを掃除する。

プロジェクト

内容

プロジェクト

内容

3年M組 1班

★ 目標:これまで、身につけてきた力を活かして、中学3年間できっちりまとめ、良い思い出を作り、感謝の気持ちを表して、未来に旅立とう。小グループでプロジェクト活動を行います。

1. メンバーの「ネーミング」案や、「新プロジェクト案」を発表し合い、左の図に書き入れよう。
2. 何か、他にこの3年生のプロジェクト活動に対して意見や質問が出たら、この下に、記録しておこう。

この班

- ・ブルクリンク(古本の回収)
- ・体育大会のための勝法
- ・学校に花壇をつくる
- ・募金プロジェクト
- ・先生改造 ⇒ Before → after

— 164 —

〈資料2〉系下り希望調査

No. \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_

くっちゃん Happy まっちゃん (総合係) アカーナ様?

先程お配布して説明した資料No.1を参考に、  
 第1〜第3希望を全て明確に書いてください。  
 ※仮释階係で人数の関係上  
 必ず第1希望が1名以上は必ず記入。  
 また、人数が少ない場合は可能性別。

第1希望【  
 ↑アルバム委員又は国語係の人は一番ぜひ希望。  
 希望している人は】

第2希望【  
 】

第3希望【  
 】

Q. あとはは。  
 アルバム委員・国語係・その他  
 ちゃんと書いてね!

3年組始  
 各学年総合係が全員(分集めて、(休み除く)  
 3年組下に渡して欲しい。

くっちゃん Happy まっちゃん No.152  
 総合プロジェクトアワード案

柱 I 学校に残そう	柱 II 自分たちの心に残そう
<p>内書 修繕</p> <p>内書 10イント</p> <p>内書 観望会</p> <p>内書 冷氷機</p> <p>内書 貝鳴言葉(新入生)</p> <p>内書 受取食対策</p> <p>内書 校板クリップ</p> <p>内書 タカ加カトル</p>	<p>内書 遠足</p> <p>内書 花火</p> <p>内書 裁判所見学</p> <p>内書 文集(国語係)</p> <p>内書 卒業アルバム(国語係)</p> <p>内書 VTR</p> <p>内書 未来Vター</p>
<p>内書 感の伝達や、WV、ほか水、コーンなどの調査をし、修繕する等。</p> <p>内書 許可の下水所に集積した100L(アクリル製)を回収して、(1L)の人の健康を害する。</p> <p>内書 観望会の時に観望会に感謝の気持ち込め、出し物をする。</p> <p>内書 設置場所許可GETの場所、場所、電費代等の調査等。</p> <p>内書 VTRを制作して、2年生、同級生、新中1年生に、向けてメッセージを残してあげる。</p> <p>内書 企画、提案、実施、面議のコン、調査の心機を、1年、2年、3年、4年、5年、6年、7年、8年、9年、10年、11年、12年、13年、14年、15年、16年、17年、18年、19年、20年、21年、22年、23年、24年、25年、26年、27年、28年、29年、30年、31年、32年、33年、34年、35年、36年、37年、38年、39年、40年、41年、42年、43年、44年、45年、46年、47年、48年、49年、50年、51年、52年、53年、54年、55年、56年、57年、58年、59年、60年、61年、62年、63年、64年、65年、66年、67年、68年、69年、70年、71年、72年、73年、74年、75年、76年、77年、78年、79年、80年、81年、82年、83年、84年、85年、86年、87年、88年、89年、90年、91年、92年、93年、94年、95年、96年、97年、98年、99年、100年、101年、102年、103年、104年、105年、106年、107年、108年、109年、110年、111年、112年、113年、114年、115年、116年、117年、118年、119年、120年、121年、122年、123年、124年、125年、126年、127年、128年、129年、130年、131年、132年、133年、134年、135年、136年、137年、138年、139年、140年、141年、142年、143年、144年、145年、146年、147年、148年、149年、150年、151年、152年、153年、154年、155年、156年、157年、158年、159年、160年、161年、162年、163年、164年、165年、166年、167年、168年、169年、170年、171年、172年、173年、174年、175年、176年、177年、178年、179年、180年、181年、182年、183年、184年、185年、186年、187年、188年、189年、190年、191年、192年、193年、194年、195年、196年、197年、198年、199年、200年、201年、202年、203年、204年、205年、206年、207年、208年、209年、210年、211年、212年、213年、214年、215年、216年、217年、218年、219年、220年、221年、222年、223年、224年、225年、226年、227年、228年、229年、230年、231年、232年、233年、234年、235年、236年、237年、238年、239年、240年、241年、242年、243年、244年、245年、246年、247年、248年、249年、250年、251年、252年、253年、254年、255年、256年、257年、258年、259年、260年、261年、262年、263年、264年、265年、266年、267年、268年、269年、270年、271年、272年、273年、274年、275年、276年、277年、278年、279年、280年、281年、282年、283年、284年、285年、286年、287年、288年、289年、290年、291年、292年、293年、294年、295年、296年、297年、298年、299年、300年、301年、302年、303年、304年、305年、306年、307年、308年、309年、310年、311年、312年、313年、314年、315年、316年、317年、318年、319年、320年、321年、322年、323年、324年、325年、326年、327年、328年、329年、330年、331年、332年、333年、334年、335年、336年、337年、338年、339年、340年、341年、342年、343年、344年、345年、346年、347年、348年、349年、350年、351年、352年、353年、354年、355年、356年、357年、358年、359年、360年、361年、362年、363年、364年、365年、366年、367年、368年、369年、370年、371年、372年、373年、374年、375年、376年、377年、378年、379年、380年、381年、382年、383年、384年、385年、386年、387年、388年、389年、390年、391年、392年、393年、394年、395年、396年、397年、398年、399年、400年、401年、402年、403年、404年、405年、406年、407年、408年、409年、410年、411年、412年、413年、414年、415年、416年、417年、418年、419年、420年、421年、422年、423年、424年、425年、426年、427年、428年、429年、430年、431年、432年、433年、434年、435年、436年、437年、438年、439年、440年、441年、442年、443年、444年、445年、446年、447年、448年、449年、450年、451年、452年、453年、454年、455年、456年、457年、458年、459年、460年、461年、462年、463年、464年、465年、466年、467年、468年、469年、470年、471年、472年、473年、474年、475年、476年、477年、478年、479年、480年、481年、482年、483年、484年、485年、486年、487年、488年、489年、490年、491年、492年、493年、494年、495年、496年、497年、498年、499年、500年、501年、502年、503年、504年、505年、506年、507年、508年、509年、510年、511年、512年、513年、514年、515年、516年、517年、518年、519年、520年、521年、522年、523年、524年、525年、526年、527年、528年、529年、530年、531年、532年、533年、534年、535年、536年、537年、538年、539年、540年、541年、542年、543年、544年、545年、546年、547年、548年、549年、550年、551年、552年、553年、554年、555年、556年、557年、558年、559年、560年、561年、562年、563年、564年、565年、566年、567年、568年、569年、570年、571年、572年、573年、574年、575年、576年、577年、578年、579年、580年、581年、582年、583年、584年、585年、586年、587年、588年、589年、590年、591年、592年、593年、594年、595年、596年、597年、598年、599年、600年、601年、602年、603年、604年、605年、606年、607年、608年、609年、610年、611年、612年、613年、614年、615年、616年、617年、618年、619年、620年、621年、622年、623年、624年、625年、626年、627年、628年、629年、630年、631年、632年、633年、634年、635年、636年、637年、638年、639年、640年、641年、642年、643年、644年、645年、646年、647年、648年、649年、650年、651年、652年、653年、654年、655年、656年、657年、658年、659年、660年、661年、662年、663年、664年、665年、666年、667年、668年、669年、670年、671年、672年、673年、674年、675年、676年、677年、678年、679年、680年、681年、682年、683年、684年、685年、686年、687年、688年、689年、690年、691年、692年、693年、694年、695年、696年、697年、698年、699年、700年、701年、702年、703年、704年、705年、706年、707年、708年、709年、710年、711年、712年、713年、714年、715年、716年、717年、718年、719年、720年、721年、722年、723年、724年、725年、726年、727年、728年、729年、730年、731年、732年、733年、734年、735年、736年、737年、738年、739年、740年、741年、742年、743年、744年、745年、746年、747年、748年、749年、750年、751年、752年、753年、754年、755年、756年、757年、758年、759年、760年、761年、762年、763年、764年、765年、766年、767年、768年、769年、770年、771年、772年、773年、774年、775年、776年、777年、778年、779年、780年、781年、782年、783年、784年、785年、786年、787年、788年、789年、790年、791年、792年、793年、794年、795年、796年、797年、798年、799年、800年、801年、802年、803年、804年、805年、806年、807年、808年、809年、810年、811年、812年、813年、814年、815年、816年、817年、818年、819年、820年、821年、822年、823年、824年、825年、826年、827年、828年、829年、830年、831年、832年、833年、834年、835年、836年、837年、838年、839年、840年、841年、842年、843年、844年、845年、846年、847年、848年、849年、850年、851年、852年、853年、854年、855年、856年、857年、858年、859年、860年、861年、862年、863年、864年、865年、866年、867年、868年、869年、870年、871年、872年、873年、874年、875年、876年、877年、878年、879年、880年、881年、882年、883年、884年、885年、886年、887年、888年、889年、890年、891年、892年、893年、894年、895年、896年、897年、898年、899年、900年、901年、902年、903年、904年、905年、906年、907年、908年、909年、910年、911年、912年、913年、914年、915年、916年、917年、918年、919年、920年、921年、922年、923年、924年、925年、926年、927年、928年、929年、930年、931年、932年、933年、934年、935年、936年、937年、938年、939年、940年、941年、942年、943年、944年、945年、946年、947年、948年、949年、950年、951年、952年、953年、954年、955年、956年、957年、958年、959年、960年、961年、962年、963年、964年、965年、966年、967年、968年、969年、970年、971年、972年、973年、974年、975年、976年、977年、978年、979年、980年、981年、982年、983年、984年、985年、986年、987年、988年、989年、990年、991年、992年、993年、994年、995年、996年、997年、998年、999年、1000年</p>	

※ 仮释、IDEAの、実行に相応の、内容は、プロジェクト内で決めたこと。(プロジェクト外知在変更不可)

総合学習体メンバー







## 〈資料6〉Let's try受験プロジェクト…学校への申請

## 受験対策コーナー申請書

先生方へ

私達、第3学年総合学習プロジェクトLet's try受験は、第3学年の廊下(調理室前)に、高校受験のためのコーナーを、開設したいと考えています。

## 受験コーナー開設理由

このコーナーの開設のビジョンは主に

受験生の不安をなくすということです。そこで私達は、

先生方の進路のご指導に加え、同じ世代の視点から述べられた考えをまとめたコーナーを作ることにより、受験を控えている生徒の力にはなれないだろうかと考えました。

## コーナーの内容

コーナーにどのようなものを具体的に配置するかを説明させていただきます。

- 1) 過去問題集 … 私達で使用した過去問題集を置きます。
- 2) 面接アドバイス集 … 私達なりに分かりやすくまとめた面接アドバイス集。
- 3) 受験心得 … 不安を持っている人の為に経験者から一言!
- 4) 日常の過ごし方 … 健康管理から、勉強方法、記憶法まで紹介します。
- 5) (第3学年協力)アンケート集計結果 … 勉強時間や息抜きを現受験生に直接聞いたものを、まとめています。
- 6) 上級・中級問題 … 私達からレベル別に様々な問題をまとめたものです。

## コーナーの設置場所を3年の廊下に決めた理由

第3学年の廊下は、4月から卒業までお茶中の受験生は学校に来ると必ず通る場所です。そのような所にコーナーを設置すればよく目につき、利用しやすいのほくと考えました。(又、現第3学年に協力してもらったアンケートの結果、設置場所は3年の廊下が良いという意見が一番多かったのです。)

お茶中には前から、調理室前の廊下には、受験生の為の高校のポスターやパンフレットが置いてあります。よって私達のコーナーもそれらと合併する形で一緒に置かせていただきたいと思いますと考えています。

宜しくお願い致します。

第3学年総合学習プロジェクト Let's try 受験一同

代表 舞松組 XXXXXXXXXX  
より

〈資料7〉本校の総合的な学習の時間

2002年お茶の水女子大学附属中学校

個の自立を支え、相互啓発を促すお茶の水中学校の総合的な学習

参考資料

目的	総合Ⅰ 協同学習による課題解決	総合Ⅱ 個別課題の探究学習 自主研究
<p>自分たちが生きていく社会との関わり、創造的に未来を生き抜いていく力を身に付ける。</p> <p>目的に向かっ、必要な情報を集め、教科やさまざまな場での学びを活かし、確かな個を支えられたグループ活動を通して、触発しあい、知恵や工夫を尽くして課題解決に向かっってチャレンジする。</p>	<p>① 「共生(多文化共生)」をキーワードに、学年の目標や生徒の実態、生徒の希望を生かしながら設定する。</p> <p>② 学年行事の目的・内容などとリンクして、テーマを設定する。</p> <p>「共生(多文化共生)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小グループでの活動を積極的に組み込む</li> <li>・企画運営に生徒が積極的に参加する。</li> </ul> <p>「学年行事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス・個人・小グループなど活動内容によって検討する。</li> </ul> <p>*企画：学年担任団 学習支援：学年を中心とした教科担任</p>	<p>① 個々の生徒の興味・関心を大切に、個人テーマを設定する。</p> <p>② 探究のために必要なスキルの学習も、研究の進行に合わせて行う。</p> <p>・個人の研究テーマや活動内容方法などに基づいて、13のジャンル別グループに分かれて、異学年合同で行う。</p> <p>・基本的に個人で研究を進めるが、グループ内でテーマについての相互ディスカッション、グループ内発表評価などの時間等も設定する。</p> <p>・各ジャンル別グループに担当教員がアドバイザーとして常駐。</p> <p>・メディアセンター、PC室に担当教員が常駐。</p> <p>*企画：研究部の自主研究担当教員 学習支援：全教員</p>
<p>学習形態</p>	<p>1年 44</p> <p>2年 50</p> <p>3年 67</p>	<p>1年 35</p> <p>2年 35</p> <p>3年 18</p> <p>十集中6</p>
<p>*担当教員</p>	<p>対人コミュニケーション コラボレーション ブレインストーミング 意見の対立と調整 発信</p> <p>活動計画作成 インタビュー フィールドワーク 文章表現法 メディアの活用 ポートフォリオ評価 プレゼンテーション OHP、模造紙、印刷物</p> <p>図書館、資料館などの施設利用法 アンケート調査 観察記録 データの整理 自己評価・相互評価</p> <p>---P.C基礎---</p>	<p>個人研究の継続、発表までの流れを、前期後期の各サイクルで、スパイラルに進めるので、学習するスキルについて、指導を計画的に行う。</p> <p>各テーマに特徴的なスキルは、グループ毎に個の研究進行に応じて担当教員が行う。</p>
<p>学習スキル</p> <p>主にスキルとして学ぶ場面</p>	<p>1年 44</p> <p>2年 50</p> <p>3年 67</p>	<p>1年 35</p> <p>2年 35</p> <p>3年 18</p> <p>十集中6</p>
<p>指掌上の留意点</p>	<p>テーマに応じて必要な段階で活用できるスキル学習を組み込む。</p> <p>生徒が主体的に、活動計画を立て、修正し、進行する。</p> <p>テーマととの関係や活動組織作りについては、教員が、設計をきちんとして臨むことが重要。</p> <p>テーママタに於いて、教科のクロスカリキュラムを積極的に活用する。</p> <p>大学との連携により、活動を充実発展することを視野に入れる。</p>	<p>個人研究の継続、発表までの流れを、前期後期の各サイクルで、スパイラルに進めるので、学習するスキルについて、指導を計画的に行う。</p> <p>各テーマに特徴的なスキルは、グループ毎に個の研究進行に応じて担当教員が行う。</p>

## IV おわりに

3年生最後の活動を、いろいろと自由に計画し、実行する様子を見てみたが、組織的、計画的な活動ができた。また、学校に残そう、自分たちの心に残そうという気持ちの高まりを感じることができた。1月～3月という、時期もあり、技能的なこと（進め方やまとめ方、協力の仕方など）だけでなく、一人一人にとって思い入れのある活動ができたようである。

（文責 宮本乙女）